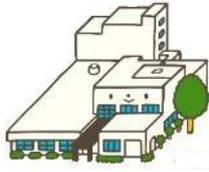


子どもの読書活動推進センター通信

2023.3

No.003

～子どもの読書をめぐる人々をつなぐ架け橋～



千葉県立西部図書館



千葉県立中央図書館



千葉県立東部図書館

もくじ

特集 特別支援学校への読書支援 2・3

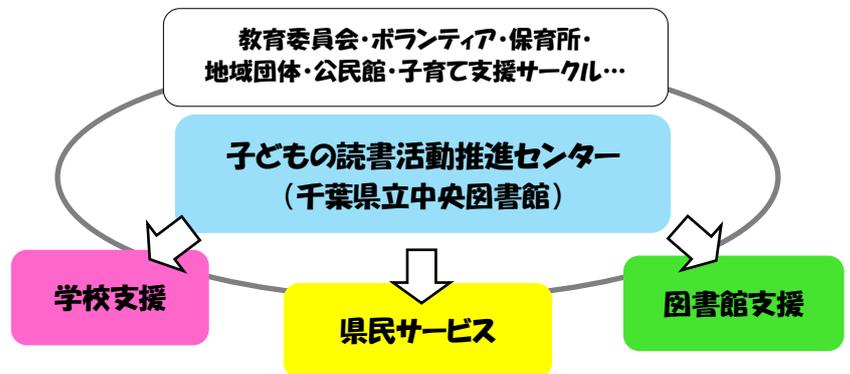
活動紹介 4



令和4年度 県立長生特別支援学校での読書支援の様子
(おはなし会の後、絵本の読み聞かせ講座を実施しました。)

子どもの読書活動推進センターとは

「子どもの読書活動推進センター」は、子どもの読書活動の推進に関して、千葉県内の教育委員会、図書館、関係機関・団体、関係者などの連携の拠点（センター）となる組織で、県立図書館内のプロジェクトチームとして活動しています。



次頁は、特集「特別支援学校への読書支援」です！

特別支援 学校書 読

県立図書館では、県立特別支援学校へ読書支援を実施しています。中央・西部・東部図書館が、それぞれ各エリア内の学校を担当しています。読書の楽しさや本のおもしろさを知ってもらうため、学校の希望に応じて、児童・生徒さんへのおはなし会や読み聞かせ講座、学校図書館の運営相談などを行っています。今年度は、中央エリア8校、西部エリア7校、東部エリア6校の合計21校へ実施しました。今回は、近年に実施した活動の中からいくつか紹介します。

「おはなし会」では、大型絵本の読み聞かせや手遊び、わらべ歌などを組み合わせたプログラムを、先生と相談して準備し、実施しています。

おはなし会 ～県立東金特別支援学校～

令和4年12月に東金特別支援学校中学部におじゃましました。おはなし会は、担当の先生の提案で、学年を解体して3つのグループに分けて行いました。「長いお話を聴くのが得意」「色鮮やかな絵が好き」「科学のお話が好き」など、生徒さんの特技や興味は様々です。そういったことを把握し、先生方が一人ひとりに合った本の読み聞かせができるようにグループを作成し、その後、先生と図書館員とで相談しながら本を選びました。

どの生徒さんも熱心にお話に耳を傾け、言葉に合わせて首を縦にふってリズムをとりながら、話の展開に感嘆の声を上げるなどして楽しむ姿が見られました。



教職員の方や中学部・高等部の生徒向けに絵本の読み聞かせ講座、本を読むこと・聴くことの魅力を伝える講座、話題の映画の原作本紹介等のプランを用意し、学校の希望に応じて実施しています。

図書館の使い方案内 ～県立特別支援学校市川大野高等学園～

令和3年度、市川大野高等学園の図書委員向けに、図書館の使い方案内を行いました。

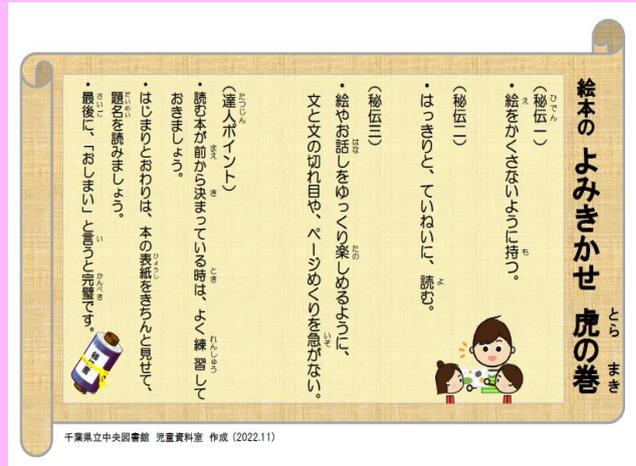
図書館の仕事や本についての説明がわかりやすくなるよう、イラストや動画を用いながら説明をしました。また、簡単なクイズ形式で、本や作家紹介を行いました。特に、明治期の文学や外国の文学に興味を持ってもらえるような内容としました。

生徒さんには真摯に受け止めてもらえ、質問や感想を多く聞くことができました。また、担当の先生方からは、今後、国語科とも連携を図り、県立図書館とともにより良い授業づくりに努めていきたい、という感想をいただきました。

絵本の読み聞かせ講座 ～県立長生特別支援学校～

令和4年度、長生特別支援学校の高等部の生徒さんに、絵本の読み聞かせ講座を実施しました。講座にはポイントをまとめた『絵本のよみきかせ 虎の巻』を使い、本の持ち方やページのめくり方などをお伝えしました。

講座では、図書館員による読み聞かせの実演を真剣に聞き、積極的に練習に励む生徒さんが多かったです。また1冊読み終わった後の笑顔からは、大きな達成感を感じることができました。



運 営 相 談

学校図書館の運営に関する質問や相談を受け付けています。特別支援学校からの相談事例をいくつかご紹介します。

Q1 本や図書室をたくさん利用してもらおう工夫が知りたい。

A1 科学絵本であれば実物と一緒に展示すると興味がわくのではないかと。また、物語であれば、途中まで紹介し、続きが読みたくなるように、ブックトークを行ったりポップを作って紹介したりしてみてください。

(県立中央図書館児童資料室展示の例→)



Q2 有効な配架の方法を教えてください。

A2 絵本や物語は、対象年齢別に分けて配架すると、子どもたちも見つけやすい。また、本の種類によって表示（見出し）を付けるとわかりやすいのではないかと。絵本は判型で、縦長と横長に分けて配架することも、限られたスペースでは、有効だと思う。

Q3 本をもとの場所に正しく返架できない児童に対して、なにかよい方法はないか。

A3 発達段階に応じて、本の戻し方を移行してはどうか。

例：①返却箱 ②〇類の返架箱 ③図書室の先生と返架 ④自分で返架

また、図書委員会があるようであれば返架を仕事のひとつにしてはどうか。

★特別支援学校の図書室の活用方法や図書委員会の活動紹介について★

八千代特別支援学校の図書委員会に取材した内容を、県立図書館HP「としょ部っ！ 中高生の本だな」のページに掲載しています。ぜひご覧ください。



活動紹介

本を使った授業レポート

本を活用した授業をしたいと考えている方の参考になるように、県立図書館の資料を活用して授業を行う学校を訪問し、レポートを作成しています。県立図書館の司書が授業を見学し、授業を行った教職員や司書教諭、学校司書にインタビューしたり、指導案をご提供いただいたりしてまとめているほか、本を使って生徒たちがまとめたレポートを掲載している事例もあります。教職員の方々からは、「学校図書館の資料だけでなく、県立図書館の資料も合わせて利用することで、たくさんの本を活用することができ、生徒一人ひとりの興味・関心に合わせた調べ学習ができた。」「学校図書館に所蔵のない分野の本を県立図書館から借りることができ、生徒の理解を深めることができた。」などのお声をいただいています。現在 11 のレポートを県立図書館のウェブサイトで公開しています。ぜひ県立図書館の資料を活用した授業作りの参考にしてみてください。



学校の先生方へ

本を使った授業レポート - 学校の先生方へ

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/school/index.html#report>

千葉県にゆかりのある人物(本リスト)

図書館に寄せられた千葉県に関する質問の中には、千葉県にゆかりのある人物についてのお問い合わせがたくさんあります。千葉県立中央図書館では、千葉県公共図書館協会児童サービス研修委員会が平成25年度スキルアップ研修会（児童サービス）で作成したブックリスト「千葉県の偉人 改訂版」に2015～2017年に発行された資料を追加し、「千葉県にゆかりのある人物」として改訂しました。よく質問される千葉県にゆかりのある人物 34人について、その人物の情報が書かれている小中学生が読める資料のリストとなっています。地域にゆかりのある人物を調べる際にぜひご利用ください。

千葉県立中央図書館児童資料室
こどものページ



千葉県にゆかりのある人物の本 - こどものページ

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/kids/List_chibakennoijin.html

センターの活動内容などの詳細は、千葉県立図書館ホームページ内にある「図書館のご案内」に掲載しています。



千葉県立図書館ホームページ <https://www.library.pref.chiba.lg.jp>



千葉県立図書館の情報を
twitter で発信中

@chibaken_lib

子どもの読書活動推進センター通信

～子どもの読書をめぐる人々をつなぐ架け橋～

No.003 2023年3月3日発行

千葉県立中央図書館

〒260-8660 千葉県千葉市中央区市場町 11-1

TEL : 043-222-0116 (代表) FAX : 043-225-8355